

令和 8 年度 金沢 M a a S コンソーシアム 総会

日時：令和 8 年 6 月 29 日（月） 16：00～

場所：金沢市役所第二本庁舎 3 階 2301 会議室

次 第

1. 開 会

2. 代表幹事挨拶

3. 議 題

（1）令和 7 年度事業報告・収支決算

（2）令和 8 年度事業計画・収支予算

（3）〔発表〕交通データ活用部会 活動報告

4. 基 調 講 演

合同会社うさぎ企画 森田 創 代表

「オンデマンド交通×コミュニティデザイン」

5. 閉 会

令和8年度 金沢MaaSコンソーシアム 総会 出席者名簿

【正会員（30企業・団体）】うち26企業・団体出席

原則、五十音順 敬称略

企業・団体名	出席者（役職・氏名）	総会	意見交換会
IRいしかわ鉄道株式会社〔幹事〕	経営企画部 部長	杉藤 信之	●
	経営企画課 課長	佐々木 英雄	●
	経営企画課	沼田 紗綾	●
アイパブリッシング株式会社	代表取締役	福島 健一郎	●
	企画戦略部 主任	榊田 由貴子	●
一般社団法人石川県タクシー協会	副会長	片浦 一郎	●
石川ダイハツ販売株式会社	営業本部 課長	田中 茂	●
	営業本部 担当員	吉岡 幸誠	●
株式会社ヴァル研究所	MaaSセールス部チームリーダー	豊田 博樹	WEB
一般社団法人金沢市観光協会	専務理事兼事務局長	桑原 秀忠	●
金沢中心商店街交通まちづくり協議会	会長	森沢 英明	×
	(株)金沢商業活性化センター常務執行役員	高本 泰輔	×
			●
株式会社QUICK	データソリューション事業本部	平峰 芳樹	●
	データソリューション事業本部	稲村 敬愛	●
株式会社計画情報研究所	取締役	北原 豪	●
	データサイエンティスト	川田 創士	×
次世代型交通システム推進協議会	一般社団法人 北陸SDGs総合研究所 代表理事	武田 幸男	●
	一般社団法人 北陸SDGs総合研究所 事務局員	皆口 みちこ	●
	損害保険ジャパン株式会社 金沢支店 法人支社 支社長	宮下 泰茂	×
	損害保険ジャパン株式会社 金沢支店自動車営業課 課長代理	橋本 剛	×
ジョルダン株式会社	マーケティング部デジタルチケットグループ グループ長	梶川 大輔	WEB
東京海上日動火災保険株式会社	金沢支店 マーケット開発課長	榎 岳彦	×
	金沢支店 マーケット開発課 課長代理	濱田 大聖	×
	金沢支店 マーケット開発課 主任	上谷 昌嗣	×
株式会社ドコモ・バイクシェア	シェアリング事業部 部長	桧皮 貴史	WEB
	シェアリング事業部	作田 喜美代	×
N T T西日本株式会社	北陸支店 ビジネス営業部 EPビジネス営業部門 社会基盤営業担当 課長	岡田 優子	WEB
	北陸支店 ビジネス営業部 EPビジネス営業部門 社会基盤営業担当	前田 知之	×
	北陸支店 ビジネス営業部 EPビジネス営業部門 社会基盤営業担当	前出 智則	×
	北陸支店 ビジネス営業部 ビジネス推進部門 部門長	柴田 啓太	×
西日本ジェイアールバス株式会社〔幹事・監事〕	北陸支店副支店長	向平 章浩	×
西日本旅客鉄道株式会社〔幹事〕	金沢支社 地域共生室長	鹿野 剛史	●
株式会社日本海コンサルタント	社会事業本部計画研究室 担当室長	片岸 将広	●
	社会事業本部計画研究室 リーダー	山村 啓一	●
BIPROGY株式会社	パブリックサービス第二事業部 関西営業部 第2営業所	平田 健祐	WEB
株式会社富士タクシー	観光バス事業 課長	道下 泰臣	×
株式会社ホクリクコム	デジタルソリューション事業部 係長	川原 康範	●
	デジタルソリューション事業部 主任	竹山 彩	●
北陸鉄道株式会社〔代表幹事〕	代表取締役常務	加藤 大勝	●
	取締役企画推進部長	松田 隆一	●
	企画推進部 次長	下 貴則	●
北陸電力株式会社	石川支店 総務部総務労務チーム課長	井黒 泰文	WEB
株式会社北國銀行	取締役常務執行役員・デジタル部長	山崎 勝	×
	デジタル部兼北国クレジットサービス営業部部長	沼田 真二	×
株式会社MaaS Tech Japan	プロダクト事業部 ディレクター	富増 直樹	WEB
名鉄協商株式会社	パーキング北陸事業部兼カーリース北陸営業部 部長	熊田 智	●
	カーリース営業部 係長	油谷 翼	●
レシップ株式会社	金沢営業所 所長	大森 正和	●
	金沢営業所 担当	上杉 洋平	●
金沢市〔代表幹事代理・事務局〕	都市政策局長	本島 一二	●
	都市政策局担当次長(兼)交通政策課長	高田 耕太郎	●
	都市政策局交通政策課担当課長	中山 哲也	●
	都市政策局交通政策課課長補佐	東 正彰	●
	都市政策局交通政策課係長	泉 一茂	×
	都市政策局交通政策課主査	黒枝 洋平	×
	都市政策局交通政策課主査	河合 直文	×
	都市政策局交通政策課主任主事	後藤 杏奈	×
	都市政策局交通政策課主事	阿多 まなみ	×
	都市政策局デジタル政策課担当課長補佐(兼)デジタル推進係長	神田 現	×

小計 57 31

【オブザーバー】

組織名	出席者（役職・氏名）	総会	意見交換会
国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所	計画課長	石山 良太	×
国土交通省北陸信越運輸局石川運輸支局	支局長	岩岸 喜男	●
	首席運輸企画専門官（企画調整）	小林 豊	WEB

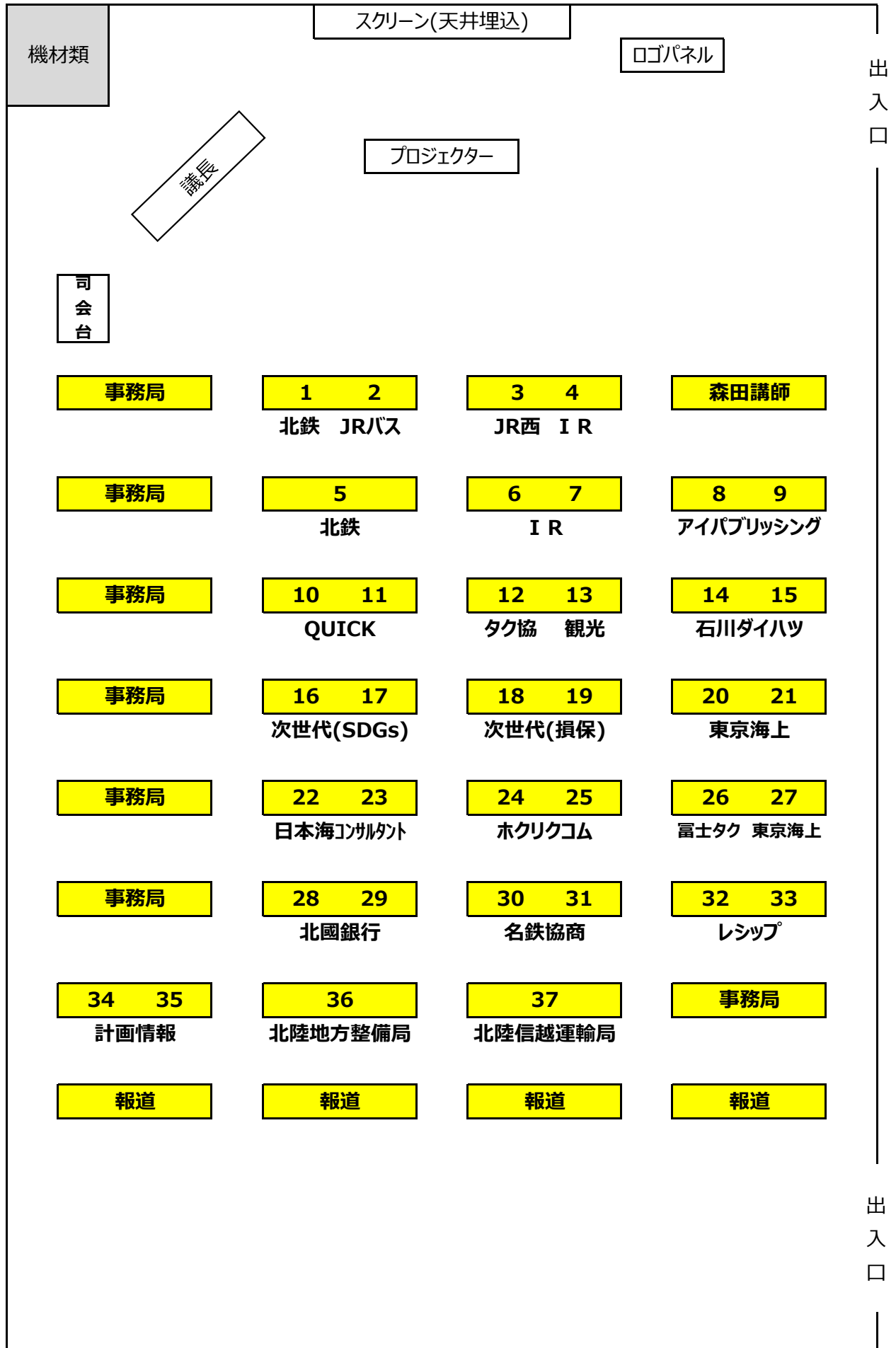
小計 3 1

【講師】

組織名	出席者（役職・氏名）	総会	意見交換会
合同会社うさぎ企画	代表	森田 創	●

総計 61 33

(正面)



(後ろ)

議題①

令和7年度事業報告・収支決算

I. 事業報告

1. コンソーシアムの運営

- ・第1回総会、意見交換会の開催（5月29日）
- ・第2回総会、意見交換会の開催（10月30日）
- ・幹事会の開催（5回）
- ・のりまっし金沢の維持管理、利用促進の取組の実施

(1) のりまっし金沢会員数(累計)

区分	R8.3.31現在	R7.3.31現在	増加率
市内会員数	17,929人	15,370人	116%
県内会員数	5,526人	3,798人	145%
県外会員数	106,415人	83,110人	128%
国外会員数	6,558人	3,525人	186%
計	136,428人	105,803人	129%

(2) ネイティブアプリDL数(累計)

区分	R8.3.31現在	R7.3.31現在	増加率
Android	73,278件	57,819件	127%
iOS	132,000件	111,000件	119%
計	205,278件	168,819件	122%

(3) デジタル乗車券販売枚数

乗車券名	令和 7 年度（R8.3.31現在）		令和 6 年度	備考
	デジタル乗車券 販売枚数	対前年度比	デジタル乗車券 販売枚数	
金沢市内 1 日フリー乗車券	37,583枚	123%	30,591枚	R3.10～
鉄道線全線 1 日フリー乗車券	196枚	109%	179枚	R4.1～
土日祝限定 1 日フリーエコきっぷ（石川線）	940枚	103%	912枚	R4.1～
土日祝限定 1 日フリーエコきっぷ（浅野川線）	632枚	89%	710枚	R4.1～
石川線－金沢まちなかマル得きっぷ（※ 1）	3,025枚	108%	2,806枚	R5.5～
石川線・I R 西金マル得きっぷ（※ 2）	1,407枚	54%	2,611枚	R5.5～
金沢ふらっとバス専用回数乗車券	2,155枚	144%	1,501枚	R4.10～
小松空港リムジンバス乗車券	8,327枚	44%	18,938枚	R4.12～

※ 1 令和 8 年 2 月より価格改定

※ 2 令和 6 年度は「石川線・I R 西金半額きっぷ」

※ 3 上記のほか、小松基地航空祭シャトルバスデジタル乗車券などの企画乗車券を販売

(4) 金沢まちなか交通ガイドデジタル版閲覧回数

区分	R8.3.31現在	R7.3.31現在	対前年度比	備考
日本語	25,235回	33,499回	75%	R6.1～
英語	2,388回	1,942回	123%	R6.1～
フランス語	43回	33回	130%	R6.11～
スペイン語	38回	28回	136%	R6.11～
イタリア語	46回	26回	177%	R6.11～
中国語(繁体字)	1,110回	400回	278%	R6.11～
中国語(簡体字)	323回	156回	207%	R6.11～
韓国語	79回	35回	226%	R6.11～
計	29,262回	36,119回	81%	

2. プロジェクトの実施

① のりまっし金沢とまちのりのAPI連携〔部会事務局：金沢市〕

(1) 実施状況

のりまっし金沢とまちのりアプリのAPI連携により、のりまっしでまちのりの検索・予約・決済を可能とする機能を開発した。

部会で度々協議を重ね、会員登録手続きやデジタルチケット利用方法など従来の機能との整理、画面デザインの検討、チケット購入や返金の精算方法など諸々調整し令和7年度末にサービス開始。今後はセット券販売に向け引き続き検討を進める。

(2) スケジュール

令和8年3月24日 運用開始

4月22日 金沢市内1日フリー乗車券＋まちのり1日パスデジタルチケット販売開始、割引キャンペーン実施

【画面イメージ】



②AIチャットボットによる金沢来訪者への案内強化〔部会事務局：北陸鉄道株式会社〕

(1) 実施状況

「のりまっし金沢」で金沢来訪者自身が現在地から目的地までの公共交通利用に関する移動情報の他、リアルタイムな運行情報、観光情報も取得できるような、生成AI等によるチャットボットの導入を検討中。

生成AI等に関する勉強会を令和7年11月に実施し、先行事例をもとに検討に当たっての重要ポイントやチャットボットの課題など認識を共有。

(2) スケジュール

部会にて引き続き研究・検討

③のりまっし金沢広域交通サービス検討調査〔部会事務局：金沢市〕

(1) 実施状況

将来的な広域交通サービス実装に向けた課題整理や費用の把握等の検討調査を実施。

調査により改修の方向性や費用、スケジュールなど実装に向けた確認事項を把握・整理することができたため、今後実装に向け引き続き調整を図る。

(2) スケジュール

令和8年3月 検討調査報告書提出

4月以降 実装時期や費用負担を関係機関と再調整

④のりまっし金沢会員登録・ログイン関連サービス移行

(1) 実施状況

のりまっし金沢のメールアドレス会員登録機能で従来利用していたGoogleサービスに代わる機能として、iOS及びAndroid標準機能を改修し、のりまっし金沢に最適化した代替サービスを開発した。

システム管理者側で8月に代替サービスへの移行を実施し、ユーザーへの負担なくサービス移行は完了。

⑤交通データ活用事業〔部会事務局：株式会社QUICK〕

■令和7年度事業概要

市・交通事業者、その他の関係者が連携して、人の移動に関する様々なデータを一元管理し可視化できるプラットフォームを活用し、施策の成果検証や公共交通利用への転換策に繋げる。

取組①	市民向け指標ダッシュボードの開発
取組②	ICaデータ等の分析
取組③	公共交通分担率の算出検証、人流データを活用した特定エリアの移動需要分析
取組④	市民意見の収集

取組① 市民向け指標ダッシュボードの開発

■取組概要

第3次金沢交通戦略の指標や達成状況を市民に公開することを目的として、令和6年度に開発したダッシュボードを一般市民向けに再構成し公開した。
この取組により、市民が交通戦略の取組内容や進捗をより分かりやすく閲覧することが可能となった。
また、市が直接データ更新できるようファイルアップロード機能も合わせて実装した。



ダッシュボード画面

X ファイル一覧					
データ種類で絞り込み 絞り込みなし					
データ種類	ファイル名	データ日付	アップロード日		
配信用コンテンツ		2025-12-19 09:38	2025-12-19 09:39	上書き	削除
配信用コンテンツ		2025-12-10 18:08	2025-12-10 18:16	上書き	削除
配信用コンテンツ		2025-12-09 15:20	2025-12-09 15:56	上書き	削除
配信用コンテンツ		2025-12-09 14:31	2025-12-09 14:35	上書き	削除
配信用コンテンツ		2025-11-11 11:11	2025-12-09 08:54	上書き	削除
配信用コンテンツ		2025-11-17 13:39	2025-11-17 13:40	上書き	削除
配信用コンテンツ		2025-11-13 14:50	2025-11-13 14:50	上書き	削除
配信用コンテンツ(png)		2025-12-10 14:11	2025-12-10 14:11	上書き	削除
配信用コンテンツ(音声)		2025-12-10 14:15	2025-12-10 14:16	上書き	削除
配信用コンテンツ(音声)		2025-12-10 14:15	2025-12-10 14:15	上書き	削除
11件中、1件～10件を表示					

ファイル一覧画面

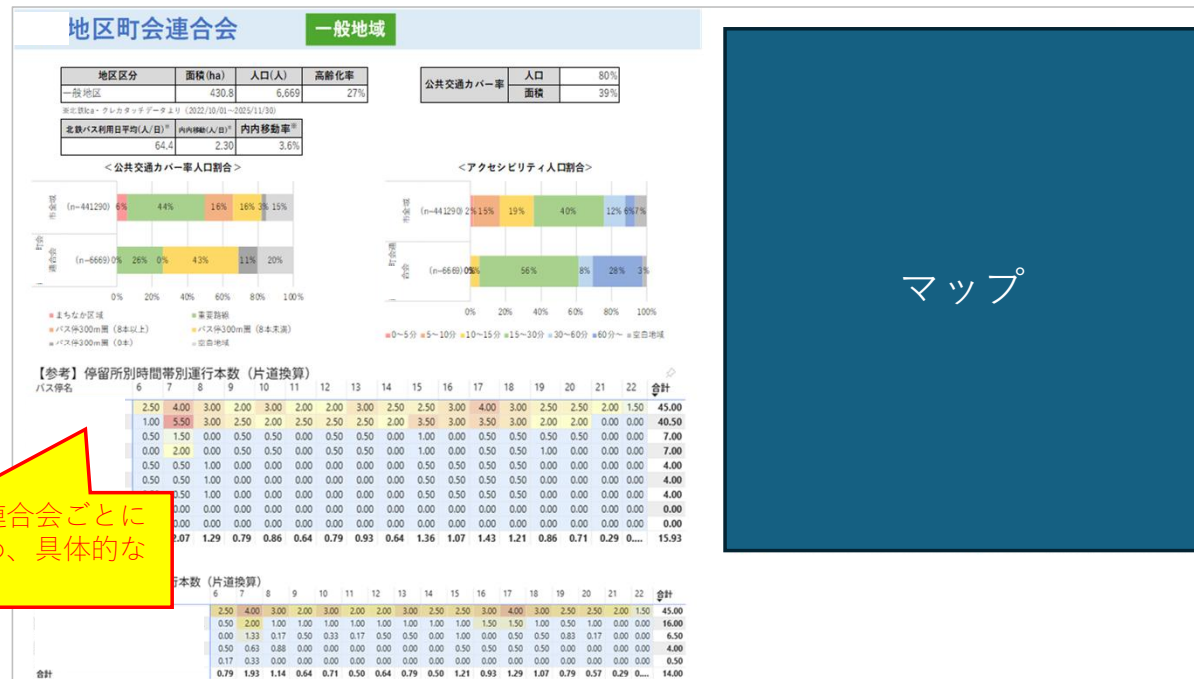
■ 取組概要

取組② ICaデータ等の分析

■分析活用例

ダッシュボードで新規実装した機能（町会連合会別分析、アクセシビリティ分析）を地域運営交通の施策検討に活用した。

▼町会連合会別のカルテ(アクセシビリティ、運行本数、内内移動率等)



取組③ 交通分担率の算出検証

■取組概要

算出値として、パーソントリップ調査の結果に大きな乖離は見られず、一定の妥当性が確認できた。

※昨年同様、鉄道割合に関しては、公共交通モニタリング調査の結果を参考

エリア別（まちなか・市内）で傾向の違いが再現されており、細かなエリア単位（最小500mメッシュ）での分担率算出も可能である。

【まちなか】

移動手段	(a) 交通戦略データ R4.1 石川中央都市圏 居住者	(b) ODデータ R6.6 石川県居住者	(c) ODデータ R7.6 石川県居住者
公共交通分担率	18.99%	18.40%	21.04%
歩行者・自転車・公共交通分担率	48.43%	44.82%	44.36%
徒歩＋二輪	29.44%	26.42%	23.32%
自動車＋路線バス	65.21%	68.24%	72.47%
徒歩	18.09%	26.42%	23.32%
二輪	11.36%	0.00%	0.00%
自動車	51.57%	55.18%	55.64%
路線バス	13.64%	13.06%	15.69%
鉄道	5.35%	5.35%	5.35%

【市内全体】

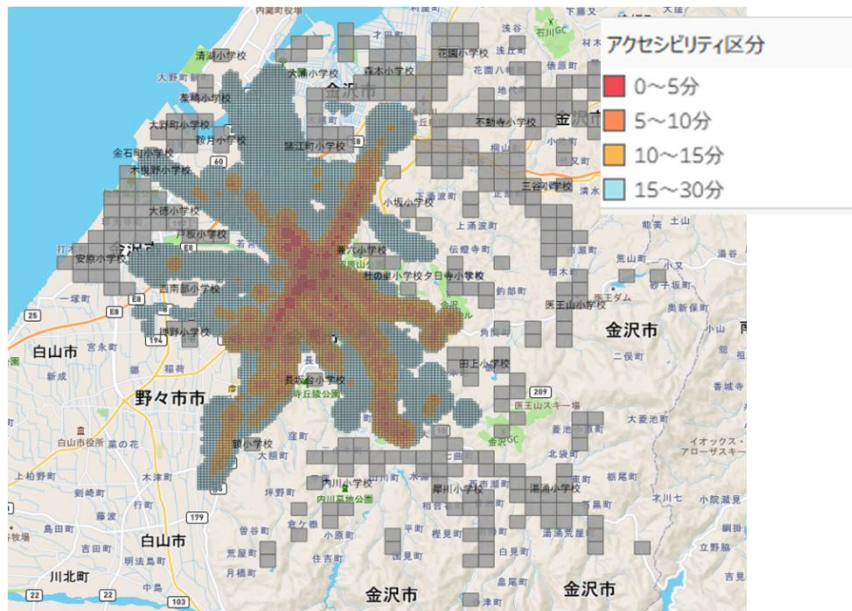
移動手段	(a) 交通戦略データ R4.1 石川中央都市圏 居住者	(b) ODデータ R6.6 石川県居住者	(c) ODデータ R7.6 石川県居住者
公共交通分担率	8.36%	5.90%	6.23%
歩行者・自転車・公共交通分担率	24.95%	21.76%	21.50%
徒歩＋二輪	16.60%	15.87%	15.27%
自動車＋路線バス	81.17%	81.90%	81.38%
徒歩	8.11%	15.87%	15.27%
二輪	8.48%	0.00%	0.00%
自動車	75.05%	78.24%	78.50%
路線バス	6.13%	3.67%	4.00%
鉄道	2.23%	2.23%	2.23%

取組③ 人流データを活用した移動需要分析

■取組概要

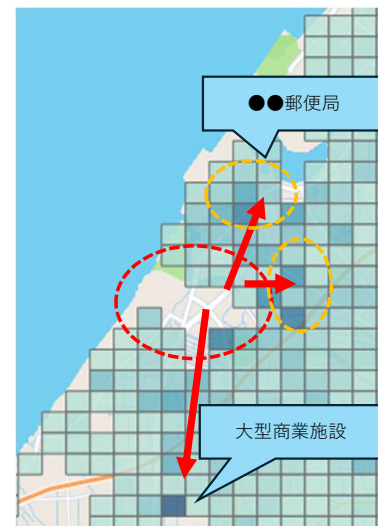
公共交通停留所やダイヤをもとに、どのくらいの待ち時間を要すれば公共交通を利用できるかを可視化。そこから空白地を割り出し、どういった移動需要が存在するかを分析した。

空白地メッシュの検出

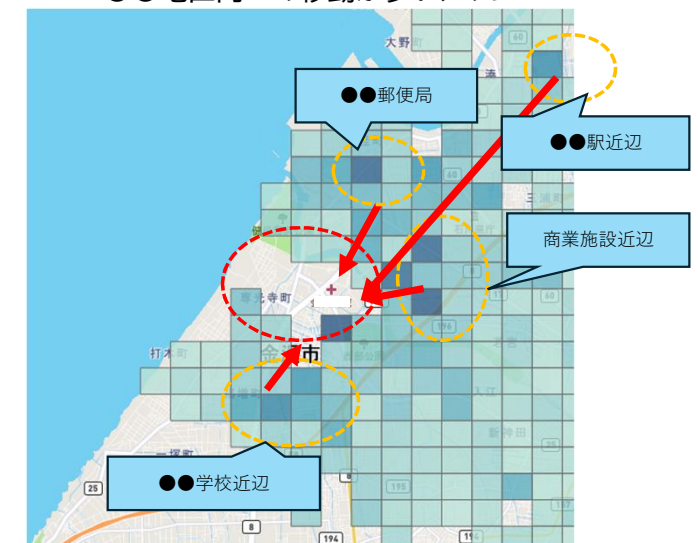


空白エリアからの内外移動分析

●●地区から移動の多いメッシュ



●●地区内への移動が多いメッシュ



取組④ 市民意見の収集

■取組概要

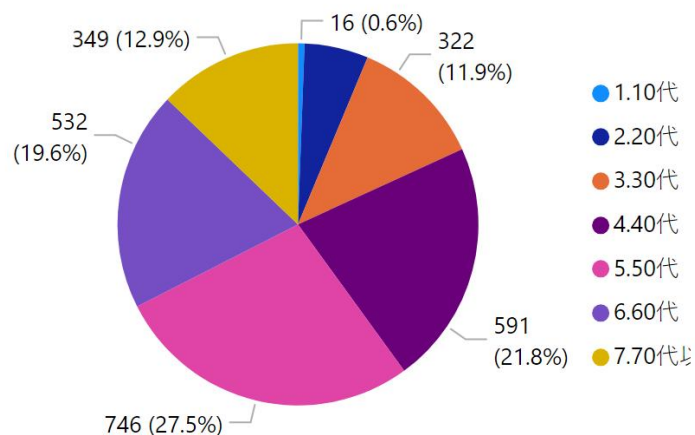
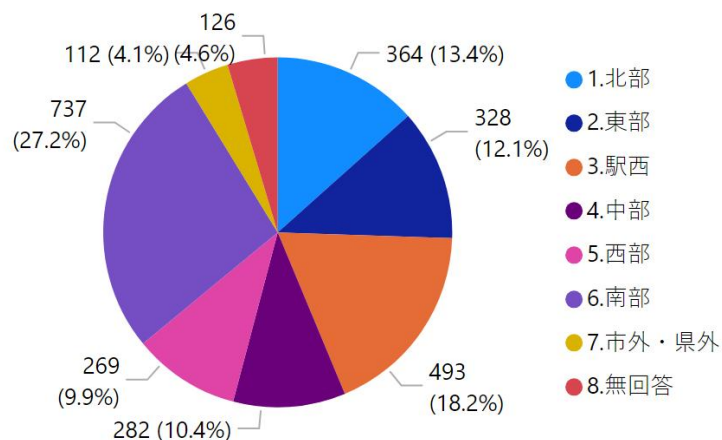
公共交通利用者や市民に対するアンケートを実施し、日常の移動状況や公共交通、市内の移動環境等に関する意見を把握し、課題を抽出。

【調査概要】

調査方法: 北陸鉄道「ほくてつニュース秋号(2025年10月発刊)」及び
市内公共施設においてアンケートQRコード付き
依頼文を掲載。併せて金沢市公式LINEにて周知。
(ウェブ回答)

調査期間: 2025年9月～11月

回答数 : 2,712件



金沢MaaSコンソーシアムから

アンケートのお願い

いつも金沢の公共交通をご利用いただきありがとうございます。

このアンケートは、あなたが普段どんなふうに移動しているのか、バスについてどんなことを思っているのかなど、金沢市の移動環境について何うものですか。

あなたの貴重な意見をもとに、もっと便利で使いやすいバスや電車、乗り継ぎ拠点、そしてみんなが笑顔になれる金沢のまちづくりを目指します。

アンケートはこちらから▶

金沢のまち、もっと便利に！
あなたの声で、未来の交通が変わります

Kanazawa MaaS

いつも金沢の公共交通をご利用いただきありがとうございます。

このアンケートは、あなたが普段どんなふうに移動しているのか、バスについてどんなことを思っているのかなど、金沢市の移動環境について何うものですか。

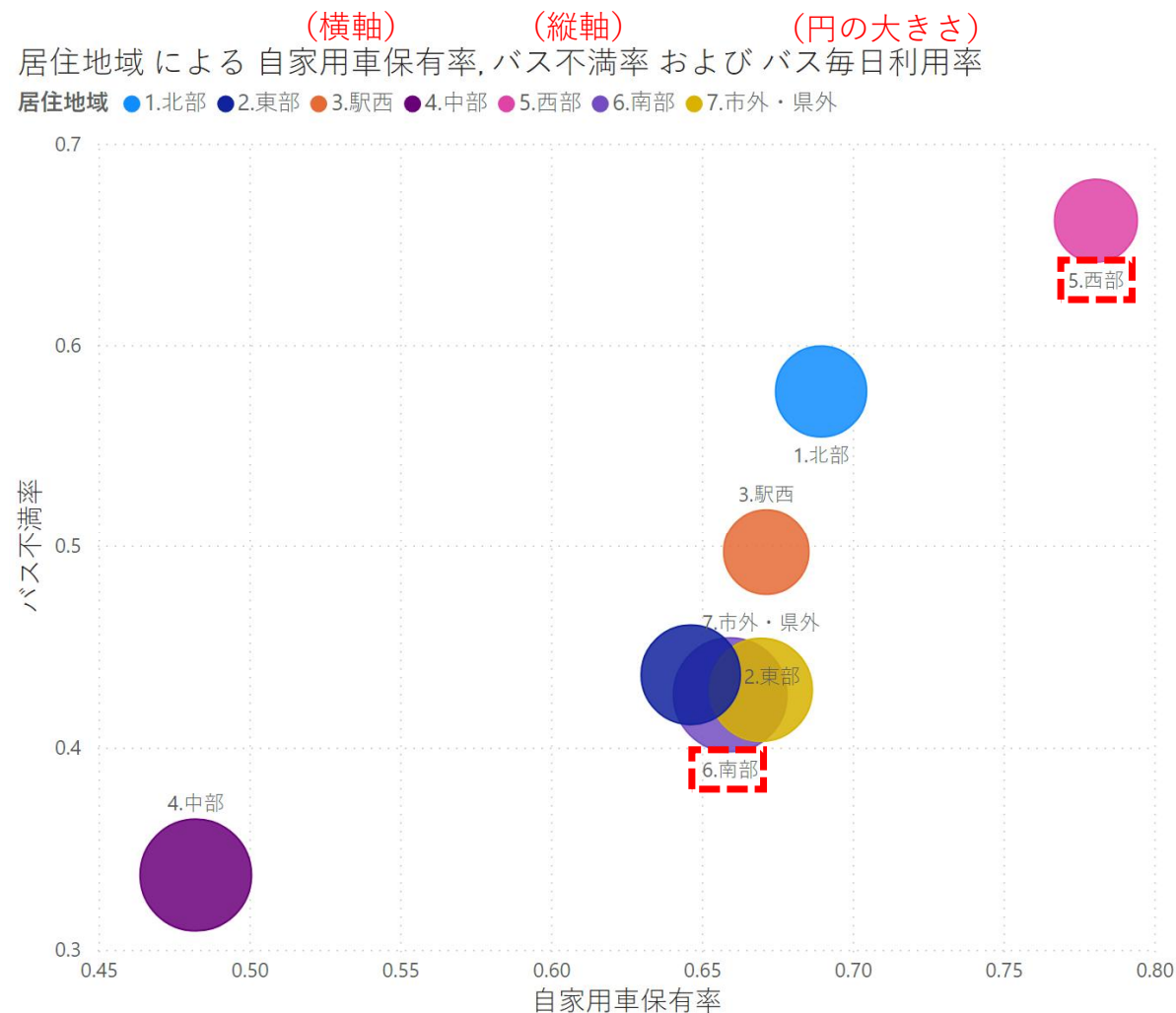
あなたの貴重な意見をもとに、もっと便利で使いやすいバスや電車、乗り継ぎ拠点、そして、みんなが笑顔になれる金沢のまちづくりを目指します。

アンケートは5分ほどで終わりますので、右記のQRコードよりぜひご協力をお願いします！

主催：金沢MaaSコンソーシアム（金沢市交通政策課内）

取組④ 市民意見の収集

- ・西部は自家用車保有率、バス不満率が最も高くバス利用率は低い傾向にある。
- ・南部は自家用車保有率は高いが不満度は比較的低く、中部よりも毎日バスを利用する人が多いエリアとなっている。



⑥石川線・バス等乗継円滑化事業〔部会事務局：北陸鉄道株式会社〕

(1) 実施状況

令和6年度までの実験事業を踏まえ、令和7年度より北陸鉄道石川線の「利便向上策」の一環として、北陸鉄道が主体となりI R いしかわ鉄道と連携して本格実施中。

乗車券販売実績は先述のとおり。石川線－金沢まちなかマル得きっぷは昨年度並みだが、石川線・I R 西金マル得きっぷは減少しているため、令和7年度に新たに作成したポスターも活用しながら利用者増加に向けた周知等が必要。

1 石川線－金沢まちなかマル得きっぷ〔略称：まちなかきっぷ〕

（野町駅を乗り継ぎ拠点とし、石川線各駅と金沢駅・まちなか方面との間を利用する方）

区間：石川線各駅－片町・香林坊・武蔵ヶ辻・金沢駅間のバス（野町駅で乗り換え）

時間：利用開始から8時間（区間内乗り降り自由）

2 石川線・I R 西金マル得きっぷ〔略称：にしかねきっぷ〕

（西金沢駅を乗り継ぎ拠点とし、石川線各駅と金沢駅の間を利用する方）

区間：石川線各駅－金沢駅（西金沢駅で乗り換え）

時間：利用開始から8時間（区間内乗り降り自由）

※割引率を変更（I R 運賃2割引）

石川線 白山ジオパークライン
HAKUSAN GEOPARK LINE

※「白山ジオパークライン」は石川線の愛称です。

のりまっし金沢 デジタル乗車券で 運賃最大5割引! 8時間 乗り降り自由!

石川線－金沢 まちなかきっぷ

おとな運賃の例 ※()内は割引後の電車・バス往復運賃

西金～新西金沢	510円 (840円)
押野～野々市工大前	560円 (920円)
馬場～四十万	660円 (1,080円)
陽羽里～鶴来	760円 (1,360円)

※バスは野町駅(野町)から金沢駅西口(金沢駅)の区間でご利用いただけます。

石川線・I R 西金 にしかねきっぷ

おとな運賃の例 ※()内は割引後の往復運賃

野町	570円 (860円)
西金～野々市	560円 (840円)
野々市工大前～都住宅前	650円 (1,020円)
乙丸	730円 (1,180円)
四十万～道法寺	800円 (1,320円)
井口～日御子	850円 (1,420円)
鶴来	900円 (1,520円)

※I R 西金は西金沢駅から金沢駅の区間でご利用いただけます。

乗車券の購入 詳しい内容はこちら

「のりまっし金沢」アプリのダウンロードはこちら

⑦のりまっし金沢デジタル乗車券の普及・促進〔部会事務局：北陸鉄道株式会社〕

(1) 実施状況

新たなキャッシュレス乗車システムにより、デジタル乗車券の二次元コード表示による乗降判定が市内を運行する路線バス等で可能となった。
また鉄道線へのキャッシュレス乗車システムの導入が完了しサービス開始。

これらによりデジタル乗車券の使いやすさが大幅に向上したため、新たなデジタル乗車券の開発など更なる普及・促進に向け検討する。

- ・デジタル乗車券二次元コード対応

- バス……令和 7 年 9 月 25 日 サービス開始

- 鉄道線…令和 8 年 3 月 15 日 サービス開始

- ・キャッシュレス乗車システム

- バス……令和 7 年 3 月金沢地区路線バスでサービス開始

- 鉄道線…令和 8 年 3 月 15 日 サービス開始

- ・対応券種

- 金沢市内 1 日フリー乗車券

- 小松空港リムジンバス乗車券

- 鉄道線全線 1 日フリー乗車券

- 土日祝限定 1 日フリーエコきっぷ石川線・浅野川線

- 石川線—金沢まちなかマル得きっぷ

- 石川線・I R 西金マル得きっぷ

Ⅱ. 収支決算

●収入の部

(単位：円)

款	項	目	項 目		現計予算 A	決 算 B	差 引 B-A	備 考	
1	1	1	負担金	北陸鉄道	9,047,867	9,047,867	0	金沢 MaaSコンソーシアムの運営 ・「のりまっし金沢」維持管理	4,597,867
								のりまっし金沢とまちのりのAPI連携	2,750,000
								のりまっし金沢会員登録・ログイン関連サービス移行	1,700,000
				金沢市	30,180,000	30,357,900	177,900	金沢 MaaSコンソーシアムの運営 ・「のりまっし金沢」維持管理	1,880,000
								のりまっし金沢とまちのりのAPI連携	11,000,000
								のりまっし金沢広域交通サービス検討調査	500,000
								のりまっし金沢会員登録・ログイン関連サービス移行	6,800,000
								交通データ活用事業	10,000,000
								金沢まちなか交通ガイドデジタル版修正対応	177,900
			金沢市交 通まちづくり 協議会	0	5,100	5,100	金沢まちなか交通ガイドデジタル版修正対応	5,100	
正会員	300,000	300,000	0	金沢 MaaSコンソーシアムの運営 ・会費（@20,000×5、@10,000×20）	300,000				
3	1	1	前年度繰越金	0	0	0			
合 計				39,527,867	39,710,867	183,000			

●支出の部

(単位：円)

款	項	目	項 目	現計予算 A	決 算 B	差 引 B-A	備 考
2	1	1	委託費	のりまっし金沢とまちのりのAPI連携	13,750,000	13,750,000	0
				のりまっし金沢広域交通サービス検討調査	500,000	500,000	0
				のりまっし金沢会員登録・ログイン関連サービス移行	8,500,000	8,500,000	0
				交通データ活用事業	10,000,000	10,000,200	200
				金沢まちなか交通ガイドデジタル版修正対応	0	183,000	183,000
3	1	1	一般経費	総会開催、消耗品購入費等	300,000	299,800	▲200
	2	1	委託費	「のりまっし金沢」維持管理	6,477,867	6,477,867	0
合 計				39,527,867	39,710,867	183,000	

●繰越明許

収入決算額 － 支出決算額 ＝ 翌年度繰越額
 39,710,867円 － 39,710,867円 ＝ 0円

監 査 報 告

金沢M a a Sコンソーシアムの令和7年度における収入・支出にかかる
会計諸帳簿類について監査した結果、その内容は適正であると認めます。

令和8年6月9日

監事 西日本ジェイアールバス株式会社
北陸支店長 坂林 忠



議題②

令和 8 年度事業計画・収支予算

I. 事業計画

1. コンソーシアムの運営

- ・総会等を通じた会員間における情報共有
- ・新規プロジェクトの提案募集・事業化、作業部会の設置
- ・「のりまっし金沢」の維持管理
- ・会費の徴収

会員（役員）：2 万円/年

会員（非役員・企業）：1 万円/年

会員（非役員・企業以外）：徴収しない

※会費は個別プロジェクトの経費には充当しない。

2. プロジェクトの実施

新 ①のりまっし金沢を活用した中心商店街やイベントとの連携による公共交通利便性向上〔部会事務局：北陸鉄道株式会社〕

(1) 概要

金沢の交通網は、まちなかを中心に放射線状に形成されているため、手段である公共交通を活性化させるには、まちなかでの目的と連携することが重要である。のりまっし金沢の機能を活用して、企画乗車券の生成や目的となる中心商店街への来街やイベントとの連携を図ることで、まちなかに訪れる人が公共交通を利用して頂くような取組を行う。

当プロジェクトに合わせ、令和8年度は「交通事業者・まちなかイベント連携実証実験」と称して市が連携支援等に係る経費を投入し、公共交通の利用促進とまちなかイベントの活性化を図る実証実験を行う。

(2) 先行取組例（下記1及び2については令和7年度第2回総会でもご紹介）

1. 令和7年10月4日 サケマルシェとタイアップし、イベント前売りチケットと金沢ショッピングバス1日フリー乗車券のセット券を販売。
2. 令和7年10月18日 KANAZAWAおいしいフェスタに合わせ金沢ショッピングバス1日フリー乗車券を販売。
～19日 また乗車券を購入して来場した方を対象に北鉄グッズなどが当たるくじ引きを実施。
3. 令和8年4月29日 金沢ウォーク2026に合わせ金沢ショッピングバス1日フリー乗車券を販売。

(3) スケジュール

令和8年7月～ 随時、市や北陸鉄道が各種イベントと連携し企画乗車券や周知広報等の取組を実施

<サケマルシェ>



2025年10月4日(土) しいのき迎賓館で開催されるサケマルシェ2025の前売り飲食チケット引換券と当日、金沢ショッピングバスが乗り放題になるお得な1日フリー乗車券のセット販売いたします。是非ご利用ください。

<KANAZAWAおいしいフェスタ>



<金沢ウォーク2026>



(拡大)

デジタル交通サービス「のりまっし金沢」で購入・当日利用可能なデジタル乗車券

「金沢ショッピングバス1日フリー乗車券」販売!! ▼詳しくはこちら

- ◆販売価格：おとな300円、子ども150円
- ◆当バスは金沢駅9:48始発のため、出発式に参加される方は一般路線バス等をご利用下さい
- 出発式…自由参加。主催者挨拶やラジオ体操など

4/20(月)～販売

改 ②のりまっし金沢とまちのりのAPI連携〔部会事務局：金沢市〕

(1) 概要

令和7年度に開発した「のりまっし金沢」とまちのりアプリのAPI連携機能を活用したセット券「金沢市内1日フリー乗車券デジタルチケット＋まちのり1日パス」を販売し、公共交通を利用した回遊性の向上を図る。

令和8年度は効果的に周知を図るため、割引価格で販売するキャンペーンを実施するとともに、周知に係る広報物の作成・配布を行う。

(2) スケジュール

令和8年4月中旬 チラシ、SNS、HP等でPR開始

4月22日 セット券発売・お試しキャンペーン開始(販売価格 通常価格:2,450円 → キャンペーン期間中:2,000円)

令和9年3月31日 キャンペーン終了

※令和9年度以降の販売価格等については関係者間にて今後調整

<画面イメージ>

バス等を利用する場合
乗降時にQRリーダーに
二次元コードをかざす



まちのりを利用する場合
ポートを選択し自転車を予約



<チラシ>



改 ③交通データ活用事業〔部会事務局：株式会社QUICK〕

(1) 概要

市・交通事業者、その他の関係者が連携して、人の移動に関する様々なデータ（路線バスの乗降データ、まちのりの利用データなど）を一元管理し、可視化できるプラットフォームを活用することにより、公共交通の利用促進策を検討するとともに、令和８年度は交通事業者と連携し実施する事業等の効果検証や新規施策への活用を検討する。

1 データ重ね合わせダッシュボードの開発

これまでに取得した多様なデータと開発したダッシュボードを組み合わせ、多様な分析が可能となるダッシュボードとして構築する。

2 施策提案

令和７年度に分析したアクセシビリティ（公共交通による目的地へのアクセスしやすさ）分析結果や取得した人流データに基づく改善施策検討、市の交通政策に係る施策提案その他個別の分析支援を行い、交通データ活用による次年度以降の施策立案に繋げる。

(2) スケジュール

令和８年４月～	ダッシュボード開発その他個別分析対応
７月～	令和９年度施策に向けた提案・議論
10月～	令和８年度のデータ収集及び分析

④のりまっし金沢広域交通サービス検討調査〔部会事務局：金沢市〕

(1) 概要

将来的な広域交通サービス実装に向け、のりまっし金沢時刻検索機能の検索対象に石川中央都市圏（金沢市・白山市・かほく市・野々市市・津幡町・内灘町）コミュニティバス等を追加するための検討調整を行う。

(2) スケジュール

実装時期や費用負担について関係者間にて調整

⑤ AIチャットボットによる金沢来訪者への案内強化〔部会事務局：北陸鉄道株式会社〕

(1) 概要

「のりまっし金沢」などに生成AIも見据えたチャットボットを導入することで、金沢来訪者自身が現在地から目的地までの公共交通利用に関する移動情報の他、リアルタイムな運行情報、観光情報も取得できるようにする。

インバウンドを含む金沢来訪者が移動への不安なく快適に観光できる環境の創出、公共交通イメージ向上及び利用促進に繋げる。

(2) スケジュール

部会にて引き続き研究・検討

⑥ 石川線・バス等乗継円滑化事業〔部会事務局：北陸鉄道株式会社〕

(1) 概要

令和6年度までの実験事業を踏まえ、昨年度より北陸鉄道が主体となって、石川線の利便向上策の一環としてI R いしかわ鉄道と連携して本格実施。

下記2種類のデジタル乗車券を最大5割引（往復運賃）で販売中。

1. 石川線－金沢まちなかマル得きっぷ〔略称：まちなかきっぷ〕

（野町駅を乗り継ぎ拠点とし、石川線各駅とまちなか・金沢駅方面との間を利用する方）

区間：石川線各駅－片町・香林坊・武蔵ヶ辻・金沢駅間のバス

（野町駅で乗り換え）

時間：利用開始から8時間（区間内乗り降り自由）

2. 石川線・I R 西金マル得きっぷ〔略称：にしかねきっぷ〕

（西金沢駅を乗り継ぎ拠点とし、石川線各駅と金沢駅の間を利用する方）

区間：石川線各駅－金沢駅（西金沢駅で乗り換え）

時間：利用開始から8時間（区間内乗り降り自由）

<ポスター(再掲)>

石川線 白山ジオパークライン HAKUSAN GEOPARK LINE

のりまっし金沢 デジタル乗車券で 運賃最大5割引! 8時間 乗り降り自由!

石川線-金沢 まちなかきっぷ

おとな運賃の例 ※()内は特別区間の電車+バス往復運賃

西金沢-新西金沢	510円 (840円)
押野-野々市工大前	560円 (1,260円)
高輪-四十万	660円 (1,460円)
降参里-藤永	760円 (1,520円)

石川線・I R 西金 にしかねきっぷ

おとな運賃の例 ※()内は特別区間の往復運賃

野町	570円 (860円)
西金沢-野々市	560円 (840円)
野々市工大前-藤住宅前	650円 (1,020円)
乙丸	730円 (1,180円)
四十万-道法寺	800円 (1,320円)
井口-日御子	850円 (1,420円)
藤永	900円 (1,520円)

乗車券の購入 詳しい内容はこちら

「のりまっし金沢」アプリのダウンロードはこちら

⑦ のりまっし金沢デジタル乗車券の普及・促進〔部会事務局：北陸鉄道株式会社〕

(1) 概要

北陸鉄道の新たなキャッシュレス乗車システムにより、デジタル乗車券の二次元コード表示による乗降判定が路線バス及び鉄道線で可能となった。

今後は新たなデジタル乗車券の開発など更なる普及・促進に向け検討する。

(2) 取組例

・白山ジオぐるパス（バス版、サイクル版）

北陸鉄道石川線の愛称が「白山ジオパークライン」に決定したことを受け、ユネスコ世界ジオパークに認定された「白山手取川ジオパーク」エリアと金沢を結ぶ公共交通機関として、同線を起点に路線バスやレンタサイクルと連携したお得な企画乗車券「白山ジオぐるパス」を「のりまっし金沢」にて令和8年4月1日より販売。

金沢市内路線バス(金沢駅～野町駅)、石川線全線、白山麓路線バス(鶴来駅～瀬女・白峰)が1日乗り放題となる「バス版」と、金沢市内路線バス(金沢駅～野町駅)、石川線全線1日乗り放題と鶴来駅前でレンタルできる電動アシスト付きレンタサイクル「e-CRUTTTO」1日券がセットになった「サイクル版」の2種を販売。これにより公共交通利用促進と観光振興を図る。



3. 令和9年度事業の検討

Ⅱ. 収支予算

●収入の部

(単位：円)

款	項	目	項 目	予 算	備 考
1	1	1	負担金	6,466,200	金沢 MaaSコンソーシアムの運営 ・「のりまっし金沢」維持管理
					4,941,200
					のりまっし金沢とまちのりのAPI連携保守(※1)
					125,000
					交通データ活用事業
					1,400,000
				13,480,000	金沢 MaaSコンソーシアムの運営 ・「のりまっし金沢」維持管理
					1,980,000
					交通事業者・まちなかイベント連携実証実験(※2)
					2,000,000
			金沢市		のりまっし金沢とまちのりのAPI連携保守(※1)
					500,000
					まちのりセット券割引キャンペーン・広報(※3)
					400,000
			日本海 コンサルタント	299,000	交通データ活用事業
					8,600,000
					のりまっし金沢とまちのりのAPI連携保守(※1)
			正会員	300,000	299,000
					金沢 MaaSコンソーシアムの運営 ・会費 (@20,000×5、@10,000×20)
					300,000
3	1	1	前年度繰越金	0	
合 計				20,545,200	

※1 日本海コンサルタントがまちのり分販売益の10%を拠出し、残額を市：北陸鉄道＝8：2で按分

※2 民間主催イベントについては北陸鉄道がセット券開発費用、割引原資など別途負担

※3 割引(450円/枚)原資内訳 北陸鉄道：40円/枚、日本海コンサルタント：165円/枚、市：245円/枚

●支出の部

(単位：円)

款	項	目	項 目		予 算	備 考
2	1	1	委託費	交通事業者・まちなかイベント連携実証実験 （商店街との連携・広報宣伝委託）	1,800,000	【財源】 ・金沢市 1,800,000
				まちのりセット券割引キャンペーン・広報(※1)	400,000	【財源】 ・金沢市 400,000
				交通データ活用事業	10,000,000	【財源】 ・北陸鉄道 ・金沢市 1,400,000 8,600,000
		その他	交通事業者・まちなかイベント連携実証実験 （運賃割引原資負担金）	200,000	【財源】 ・金沢市 200,000	
3	1	1	一般経費	総会開催費等	300,000	【財源】 ・役員会員 @20,000*5 ・非役員会員@10,000*20 100,000 200,000
	2	1	委託費	「のりまっし金沢」維持管理	6,921,200	【財源】 ・北陸鉄道 ・金沢市 4,941,200 1,980,000
				のりまっし金沢とまちのりのAPI連携保守	924,000	【財源】※1 ・北陸鉄道 ・日本海コンサルタント ・金沢市 125,000 299,000 500,000
合 計					20,545,200	【財源計】 ・北陸鉄道 ・日本海コンサルタント ・金沢市 ・役員会員 ・非役員会員 6,466,200 299,000 13,480,000 100,000 200,000

※1 お試しキャンペーン期間中のセット券割引販売に伴う原資負担金を含む

※2 上記負担のほか、参画団体による負担が発生